

令和8年度 岩手医科大学大学院医学研究科(博士課程)

■第1回入学試験 専門試験

分野	講座	形式	出題内容	解答例
救急医学	救急・災害医学講座	口答試問	大学院に入学して救急医学で研究したいテーマは何ですか？	当講座では、敗血症の研究が進んでいる聞いていますので、敗血症の研究を希望します。救急センターに薬物毒物検査部門があり、中毒の分析がしっかりしていますので、中毒の研究に興味があります。
			研究がなかなか進まないことがあります、その時どのようにしますか。今までの経験を含めて答えてください。	大学の入学試験の際に英語がなかなか進まなかったのですが、英語圏の友人とコミュニケーションを取りながら、勉強を進めてきました。
リウマチ・膠原病・アレルギー内科学	内科学講座 リウマチ・膠原病・アレルギー内科分野	口答試問	どういう疾患や研究対象に興味があるか教えてください	ノーベル賞で話題になった制御性T細胞に興味があります。免疫系が制御性T細胞によってどのように調節されているのか、制御性T細胞と同じような役割を持つ細胞があるのか、ヒトの病気にどのように関わっているのかを勉強したうえで、さらに詳しく調べてみたいです。
			大学院で行いたい研究テーマを説明してください。	よい診断マーカーがない結節性多発動脈炎の血清マーカーを探索してみたいです。患者血清と健常者血清とを収集し、プロテオミクス分析によって比較しながら、患者血清において特異的に増加または減少するタンパク質を検索してみてもどうかと考えています。プロテオミクス手法としては…
臨床遺伝学	臨床遺伝学科	口答試問	大学院で行いたい研究テーマを教えてください。	がんに関連する遺伝医療、遺伝カウンセリングの有用性についての研究を進めて、クライアントや家族へ広く還元できることを希望しています。
			将来的にこの研究をどう発展させたいですか。	一義的な解答を示せませんが、前向きで建設的な意向が示されればよいと思います。
			先進的な遺伝学的研究に必要な方法、それをより拡充していくために良い方法を教えてください。	遺伝学的解析の目的に応じて、次世代シーケンサー、遺伝子パネル検査、サンガー法、マイクロアレイ法、PCR法などを組み合わせて行い、他施設と随時連携して専門性の向上に努めます。
脳神経外科学	脳神経外科学講座	口答試問	脳神経外科手術を行うにおいて脳神経機能解剖を理解する意義は何か	機能領域を温存することで神経機能悪化を避けた安全な手術が行える。
			大学院で行いたい研究テーマを教えてください。	脳神経に関わることであれば問題ない。
呼吸器内科学	内科学講座 呼吸器内科分野	口答試問	自身の研究分野で、最近注目されている話題にはどのようなものがありますか？また、自身の今後取り組みたい内容との関係について教えてください。	慢性閉塞性肺疾患(COPD)では、うつ病や不安障害を合併する頻度が高いことが報告されています。これらの精神的な問題は、治療への意欲や禁煙の継続にも影響を与えることが指摘されています。岩手県は喫煙率が高く、COPD患者数も多いことが考えられます。COPDとうつ病の関連について、これまでの自身の研究を基盤とし、岩手県の実臨床でのアンケートを通して、うつ症状とCOPD重症度、生活の質、禁煙状況との関連を明らかにしたいと考えています。
			研究が行き詰まった場合、どう乗り越えようと考えていますか。	研究がうまく進まないときは原因を整理し、条件やデータを見直します。指導者や周囲の研究者に相談し、新しい視点からの問題解決を図ります。これまでの報告や文献を確認し、課題をどのように克服しているかを参考にします。

令和8年度 岩手医科大学大学院医学研究科(博士課程)

■第2回入学試験 専門試験

分野	講座	形式	出題内容	解答例
心臓血管外科	心臓血管外科学講座	口答試問	心臓手術の適応においては、各疾患に対するガイドラインを参考に加え、患者背景を総合的に判断し適応が考慮される場合が多い。こうしたガイドラインに対する知識を問うことで外科医としてより標準的な立場での手術適応を検討する能力を問う。	虚血性心疾患、例えば、現在における冠動脈バイパス術の適応、弁膜症においては、大動脈弁、僧帽弁疾患に対する適応のガイドラインの数値を回答してもらう。大動脈疾患も同様に標準的な疾患、例えば胸部真性動脈瘤に対する治療適応はCT下で直径50mm以上あるいは1年間で5mm以上の拡大スピード等、回答してもらう。
			急性心不全あるいはショック状態に陥った患者においては、緊急手術を考慮しながら、一方で機械的な補助循環下での管理、手術介入が行われ、以前に比べ良好な術後経過が認められる症例もある。こうした背景から、補助循環に対する知見を問う。	PCPSや近年ではImpellaの介入など心臓外科医として一般的な補助循環に関する知識を回答していただく予定。
神経学	内科学講座 脳神経内科・老年科分野	口答試問	問1)神経科学の進展のために必要なことは何だと考えますか？ 問2)＜問1の回答に対して＞それを達成するために自分に必要なことは？ 問3)＜問2の回答に対して＞それを修得するために何を大学院でやりたいですか？ 問4)自分が大学院で行いたい研究テーマは何ですか？ 問5)上記問2と問3を繰り返す	模範解答はなく、回答には以下を求める。 問1および問4にはどんなことであっても研究に取り組む情熱が感じられる回答を歓迎する。問2と問3には、熟考した上で自らの考えを示すことを求める。
			問6)研究するとはどういうことだと考えますか？ 問7)＜問6の回答に対して＞それを達成するための決意と意志を短くまとめて答えて下さい。	模範解答はなく、回答には以下を求める。 問6には独創的な見方や捉え方を歓迎する。問7にはポジティブでもネガティブでも明確な意志表示ができることを求める。
産婦人科学	産婦人科学講座	口答試問	大学院で行いたい研究テーマを教えてください。	抗がん剤耐性婦人科腫瘍に対する新規治療開発、産科救急搬送システムの実効性検証、早産予防診断薬の開発、ホルモン不応卵子における環境ストレスの解消と賦活化について、など。
			研究が行き詰まった場合、どう乗り越えようと考えていますか。	マインドセットを変えるためのルーチンワークに従事する、臨床サンプル回収を増やす、論文渉猟、全国の研究会でのネットワーキング、国内留学、など。
			産婦人科に関して最近読んだ論文で印象に残ったものは。	これについては自由回答になります。
循環器内科学	内科学講座 循環器内科分野	口答試問	大学院で研究したいテーマや興味がある分野について。	「慢性心不全の疫学」「構造的心疾患の臨床研究」「虚血性心疾患の血管内イメージング」など、最近のトピックスに関連した解答を期待する。
			研究をどのように進めていくか。	「過去のデータベースを活用する」「新規に研究計画を立てデータを収集する」「研究のエンドポイントを心血管イベント発生にする」など、具体的な計画を期待する。
			研究が上手くいかない場合にどうするか。	「研究対象や方法を変更する」「評価のエンドポイントを変更する」など、具体的な対応策を期待する。
			副論文のテーマと見通しについて。	「症例報告を年内にまとめる予定」「主論文のサブ解析で副論文も投稿する予定」など、具体的な見通しを期待する。
消化器内科学	内科学講座 消化器内科分野	口答試問	狭義の炎症性腸疾患(クローン病と潰瘍性大腸炎)の原因について述べなさい。	いずれの疾患に関してもその原因は未だ不明である。現在のところ、遺伝的要因と腸内環境を背景とした腸管粘膜免疫の過剰反応が慢性持続性炎症に関与すると考えられている。遺伝的背景としては250以上の疾患感受性遺伝子が同定されている。一方、腸内環境として腸内細菌叢、食事性因子、胆汁が炎症性腸疾患の発症に密接に関係すると考えられている。これらを背景とし、炎症性腸疾患ではTh1およびTh17を介した腸管免疫の亢進がみられる。
			大学院生としてどのような点に着目して医学論文を読みますか。	当然論文全体を俯瞰して読みこむことが大前提である。その上で対象論文の新規性、自身の研究との関係、研究手法、および統計解析の妥当性に着目することが重要である。
リウマチ・膠原病・アレルギー内科学	内科学講座 リウマチ・膠原病・アレルギー内科分野	口答試問	当分野のこういったことに興味があるか教えて下さい。	ノーベル賞で話題になった制御性T細胞に興味があります。免疫系が制御性T細胞によってどのように調節されているのか、制御性T細胞と同じような役割を持つ細胞があるのか、ヒトの病気にどのように関わっているのかを勉強したうえで、さらに詳しく調べてみたいです。
			大学院で行いたい研究テーマを説明してください。	よい診断マーカーがない結節性多発動脈炎の血清マーカーを探索してみたいです。患者血清と健常者血清とを収集し、プロテオミクス分析によって比較しながら、患者血清において特異的に増加または減少するタンパク質を検索してみてもどうかと考えています。プロテオミクス手法としては…

令和8年度 岩手医科大学大学院医学研究科(博士課程)

■第2回入学試験 専門試験

分野	講座	形式	出題内容	解答例
小児科学	小児科学講座	口答試問	大学院で研究したいテーマは何ですか。	私は小児科の中でも特に新生児分野に興味があり、日々研鑽を積んでいます。日常診療の中で母体炎症があると早産の原因となり、新生児にまで炎症がおよぶと合併症をひきおこし予後が悪くなることを実感しています。予後改善のために新生児感染予防や早期発見について研究を行いたいと考えています。
			近年、高齢出産ややせ願望などさまざまな社会背景によって早産児割合が増加しています。早産児の知的予後を左右する課題をあげ、対応策を提示してください。	早産の知的予後に影響を与えるものは、低酸素性虚血性脳症、脳室周囲白質軟化症、脳内出血、母体因子、低栄養、慢性肺疾患など多岐にわたります。その中でも母体を含め感染症は予防や治療が可能な疾患です。しかし新生児の早期診断は成人とは異なり炎症マーカーが上昇しないため容易ではありません。早期診断できるバイオマーカーを発見し、早期治療を行い、一人でも多くの新生児を救いたいと考えています。
神経精神科学	神経精神科学講座	口答試問	大学院で行いたい研究テーマを教えてください。 精神医学に社会が求められている精神科専門医療、地域精神保健、精神科救急医療、災害精神医療、多職種ケア等に関するこれまでの経験・技能について教えてください。	精神医学のそれぞれの領域での経験や技能は一義的な解答を示せませんが、例えば下記のような回答が想定されます。 ・コンサルテーションリエゾン精神医学、精神科救急対応、DPATや被災地のこころのケア、精神科多職種チーム医療、精神科薬物療法、認知行動療法など。
			研究が行き詰まった場合、どう乗り越えようと考えていますか。 将来的にこの研究をどう発展させ、周囲に寄与、貢献したいですか。	精神医学のそれぞれの領域での研究継続能力と意思は一義的な解答を示せませんが、例えば下記のような回答が想定されます。 ・指導教官と相談したり、先行文献を見直したりしながら、研究計画や実行性について再考する。 ・現実の精神医療へ研究成果を精神科医療従事者等への教育活動を通して還元する。 ・研究成果を生かした次の研究に発展させる。時に科研費等の研究費の獲得を視野に入れながら、研究活動を続けていく。 ・後進や周囲の精神医学の研究活動や臨床活動へ協力、協働や指導を通して指導者として貢献していく。
糖尿病代謝内分泌学	内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科分野	口答試問	糖尿病治療の最近の進歩について述べなさい。	インクレチン関連薬、インスリン製剤、持続血糖モニタリング、持続的インスリン皮下投与療法などの進歩が糖尿病診療の質向上に貢献している。
			最近読んだ論文で興味深いものを解説してください。	要旨と研究意義を完結に説明できる。
運動器傷病学	整形外科科学講座	筆記試験	整形外科領域におけるAIやナビゲーション、ロボットなど手術支援ツールの研究開発において、解決すべき課題や将来像について述べよ。	模範解答はなく、学生の自由な発想で記載させ、論理的思考力や課題設定力を評価する。
			大学院で行いたい研究テーマを述べよ。	模範解答はなく、学生の自由な発想で記載させ、論理的思考力や課題設定力を評価する。
救急医学	救急・災害医学講座	口答試問	大学院研究で興味のあるテーマはありますか？	重症外傷患者の敗血症に興味があります。
			将来的にその研究をどのように臨床に還元していきますか？	早期に敗血症を発見し、治療につなげられればと考えています。
脳神経外科学	脳神経外科学講座	口答試問	脳神経外科手術を行うにおいて脳神経機能解剖を理解する意義は何か。	機能領域を温存することで神経機能悪化を避けた安全な手術が行える。
			大学院で行いたい研究テーマを教えてください。	脳神経に関わることであれば問題ない。
外科学	外科学講座	口答試問	大学院で行いたい研究テーマを教えてください。	私は、臨床現場で抱いた疑問(Clinical Question)を、研究の手法を用いて論理的に解決したいと考えています。岩手医科大学外科学講座が国内を牽引 されている減量・代謝改善手術や、高度な技術を要するがん治療など、貴教室の先進的かつ豊富な症例に基づく研究環境に強く惹かれています。外科医として研鑽を積みながら、科学的視点を持って医学の発展に寄与する術を学びたいと考えています。
			研究が行き詰まった場合、どう乗り越えようと考えていますか。	研究が行き詰まった際は、まずデータの見直しを行い、論理的エラーの有無を客観的に分析します。その上で、自分一人の視点に固執せず、指導責任者や周囲の専門家へ迅速に相談します。柔軟に研究計画を修正することで新しい知見を見出し、最終的に学位や論文という形に結実させる粘り強さを持ちたいと 考えています。

出題の意図

入試年度	令和 8 年度
学部／研究科	医学研究科 博士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	専門試験 第 1 回入学試験・第 2 回入学試験（口頭又は筆記試験）
問題番号	－
出題の意図	専門試験によって、先進的な研究に必要な専門領域の知識・技能の基礎的な力の有無と、研究継続能力と意思があるかどうかを判断します。